

# 党 要 望 に 対 す る 回 答 書

回答部局課名 (危機管理部 防犯対策室)

政 党 名	自民党川口市議会議員団
表 題	安全・安心に守られた地域づくり
要 望 番 号	3 警察署の新設と防犯体制の充実
要 望 内 容	新たな警察署の設置と川口市内の警察官の増員を引き続き 県警察本部に要望すること。また、防犯カメラを駅周辺、公共施設、交差点 などに増設、さらに町会・自治会に対する設置補助制度を創設し、防犯体制 の充実を図ること。
回 答	新警察署の設置及び警察官の増員につきましては、平成16 年度から毎年、埼玉県警察本部長に対し要望書を提出しており、本年4月に は、市長自らが県知事及び県警本部長に対し、要望してきたところです。  しかしながら、本県では、警察官の絶対数が不足しており、警察署の新設 には相当数の警察官が新たに必要であり、また、現在、新警察署を設置する だけの中間管理職が十分育っていない状況であり、体制が整うまでには、し ばらく時間を要するとのことでありました。しかし、川口市北東部への警察 署の新設については、かねてから要望を受けており、地域住民の強い要望が あることは承知しているので、国に対して引き続き、本県警察官の増員を強 く働きかけていくとのことでありました。本市としても引き続き要望活動を 続け、実現に努めて参ります。

また、防犯カメラの設置につきましては、犯罪抑止や警察への捜査協力など、一定の効果があり、犯罪を未然に防止する有効な手段の一つであると考えております。

このことから、今年度、市設置分として市内JR4駅の川口駅、西川口駅、蕨駅及び東川口駅に35台を設置し、3年間で100台の設置を予定しております。また、町会・自治会に対する防犯カメラ設置補助制度を創設し、地域で不安を抱えている場所を中心に、今年度は150台の設置を進めるとともに、2年間で300台の設置を予定しております。

引き続き、本市の実情に即した効果的かつ効率的な防犯カメラの設置に努め、防犯体制の充実を図って参ります。